

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	佐賀県基山町	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	基山町地域文化遺産活性化事業		
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 31 年度		
5 実施計画の概要			
<p>佐賀県三養基郡基山町に所在する文化財・文化遺産を活用することで、地域の人々の絆再生と地域活性化に取り組む以下の2つの事業を展開する。</p> <p>①基山（きざん）を取り巻く文化財・文化遺産を伝える。 特別史跡基肆城跡が所在する基山（きざん）には、延喜式に記載される式内社である荒穂神社と年中行事である神事・祭礼、昭和13年に基山尋常小学校の副読本としての『基山郷土読本』に記載され今も続けられる「草スキー」、基山（きざん）を守り続ける地元森林組合の活動など、特別史跡基肆城跡を活動の拠り所として多くの文化遺産が継続し育成され、地域固有の歴史的風致を継承してきている。これらを複合的に捉え、特別史跡基肆城跡を取り巻く文化財・文化遺産を総合的に活性化し、特別史跡基肆城跡の存在について社会的意義、歴史的意義を伝えていく。</p> <p>②地域の絆を結ぶ文化財・文化遺産を伝える。 地域の絆を再確認する伝統行事として、辻で行われるほんげんぎょう、大正10年頃九州帝国大学源氏螢養殖場設置を契機としてホテル保存運動が継続される秋光川のホテル、そして各地で途絶えていく神迎の行事としてのこもったき、園部宝満宮の園部くんちなど、多くの行事が戦前から継続され、集う多くの人々によって絆再生、再確認の場となるなど、これらの文化遺産を活性化することで、孤立社会を脱する相互見守り社会の創出を文化遺産を通して実現する。 これら二つの事業に取り組むことで、地域に根差した文化遺産を活用し、地域活性化に取り組むとともに、町民総主役社会の確立を目指し、「住みたい町きやま」「訪れたい町きやま」を創り出していく。</p>			
6 実施体制			
<p>●本計画実施に関わる企画・調整や統括監理は下記事務局が行う。 基山町教育委員会教育学習課：各補助事業における文化遺産・文化財の取扱い等に関する指導・調整 基山の歴史と文化を語り継ぐ会、基山町観光協会、基山町：各補助事業に関する情報発信</p> <p>●各補助事業は次の団体が実施する。 基山町文化遺産活用推進実行委員会（会長：松田一也） 構成団体（基山町教育委員会、基山町、基山町観光協会、基山町商工会、基山町民俗芸能保存会、基山の歴史と文化を語り継ぐ会、基肆かたろう会、きやま創作劇実行委員会、佐賀県農業協同組合基山支店）</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 3,005 千円	平成29年度申請額： 1,863 千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>これまで取り組んできた文化遺産の調査・整理、公開活用事業の結果、多くの町民が町域の文化・歴史に興味を持ち、自主講座の開設と基山町文化遺産活用推進実行委員会構成団体への講話依頼が増加してきている。また、単に文化遺産情報を享受する立場から文化遺産を活かした様々な取組への参画や、民間企業による特別史跡基肆城跡の自主的清掃活動など、様々な場面で文化遺産に関わる活動へと広がりを見せてきている。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	基山の歴史と文化を多世代の町民へつなぐ事業（民間団体）		
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
<p>域内の文化遺産情報の収集と整理を随時実施してきており、これら文化遺産の分類とそれらを未来の町民へ継承するための課題抽出を実施してきている。まだ、町域の文化財マスタープランとしての「歴史文化基本構想」策定まで考え方の整理が至っていない部分もあるが、町単独での策定方針整理までを平成29・30年度に実施し、その後策定していく予定である。一方、早急に手を打たなければ失われる文化遺産もあり、これらへの対処として歴史的風致維持向上計画策定を平成29・30年度に実施し、文化遺産を活かした環境整備に着手する。</p>			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	基山町教育委員会 教育学習課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の祭礼行事等への入込客数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標 1 :	荒穂神社御神幸祭、宝満神社園部くんち等の入込客数			関連事業 :	事業①～③	
目標値 1 :	平成 28 年度	400 人	⇒	平成 31 年度	520 人	
設定根拠 1 :	催行者の人員は変動しないため、入込客数の増加率を平成28年度上半期の町域人口増加率0.3%を参考に、3ヶ年後として算出。					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 2 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 2 :	地域の文化遺産への来場者数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標 2 :	文化遺産公開関係行事への参加者数			関連事業 :	事業①～③	
目標値 2 :	平成 28 年度	1,040 人	⇒	平成 31 年度	1,352 人	
設定根拠 2 :	文化遺産公開関係行事は、住民を主体として取り組むため、平成28年度上半期町内人口増加率0.3%を参考に、3ヶ年の伸び率を考慮して算出。					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 3 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 3 :	その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標 3 :	基山の文化遺産に触れることができた人数 (展示、ガイドなど)			関連事業 :	事業①～③	
目標値 3 :	平成 28 年度	3,044 人	⇒	平成 31 年度	3,957 人	
設定根拠 3 :	増加率を平成28年度上半期の町域人口増加率0.3%を参考に、3ヶ年後として算出。					
進捗状況 3 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
人	人	人	人	人	人	

